

【令和7年度12月補正予算（追加議案）に係る市長提案説明要旨】

(R7.12.23)

令和7年度伊丹市一般会計補正予算（第5号）についてですが、本案は、国の「強い経済を実現する総合経済対策」に基づく補正予算を活用し、国庫補助金及び財政調整基金からの繰入金を財源といたしまして、物価高により厳しい状況にある市民や事業者を広く支援するため、全市民・事業者を対象に、光熱水費の負担軽減となるよう水道料金等の一部を減免するとともに、全市民を対象に、一人あたり6,000円のギフトカードをお届けするほか、子育て世帯に、子ども一人あたり20,000円の子育て応援手当を給付するための経費について、所要の措置を講じようとするものであります。

その結果、第1条、歳入歳出予算につきましては、それぞれ24億6,450万1,000円を追加し、その総額を969億5,811万9,000円としようとするものであります。

また、第2条の繰越明許費の補正では、障害者デイサービスセンター送迎用車両購入事業のほか、2事業に係る繰越明許費の追加措置を講じようとするものであります。

次に、令和7年度伊丹市水道事業会計補正予算（第1号）及び令和7年度伊丹市下水道事業会計補正予算（第1号）についてでありますが、両案は、先程の令和7年度伊丹市一般会計補正予算（第5号）でご説明申し上げました、水道料金及び下水道使用料の一部を減免するため、所要の措置を講じようとするものであります。